

# 2020 年度 事業報告書

自:2020 年 4 月 1 日 至:2021 年 3 月 31 日

## I. 事業方針

昨年 6 月の総会において確認した以下の事業方針に沿って、「アイスクリームでみんな笑顔に」を合言葉に、2020 年度の事業を推進した。

- (1) アイスクリームの衛生、品質の向上を最重要課題として取り組む。さらに、公正取引協議会と協働して表示の適正化を推進する。
- (2) アイスクリームのおいしさ・楽しさを広く一般に PR し、需要の拡大を図る。合わせて、品質や安全にかかわる情報を適宜提供し、お客様の安全、安心に応える。
- (3) 持続可能な環境保全型社会に貢献できるよう、環境に関する諸課題に取り組む。
- (4) 法令改正や社会環境の変化等に対応し、関係機関・団体と連携して会員企業に迅速に情報を提供する。

## II. 事業ごとの内容

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、計画していた以下の行事については中止した。

- ・2020 年 5 月:全国 8ヶ所で予定していたアイスクリームフェスタ
- ・2021 年 1 月:衛生功労者表彰式 & 祝賀会
- ・HACCP 手引書の地区説明会
- ・地区協会と連携しての研修会、勉強会

### 1. 衛生及び品質の向上について

#### 1-1. 食品衛生、品質管理技術の向上について

##### (1) 検査技術研修会の実施

- ①アイスクリームの成分、微生物に関する検査法を習得する「アイスクリーム検査技術研修会」を 12 月に開催、会員の製品検査技術の向上を図った。研修会では、公定法の検査技術習得のみでなく、現場に即した検査方法も紹介しながら、より「活きる研修」となるように努めた。また、プログラムに品質講話も入れて、受講者の品質意識向上にも努めた。(2021 年 2 月予定だった 2 回目の研修は中止)。



<成分検査研修>



<微生物検査研修>



<概要説明、品質講話>

②関連団体等の研修会を案内して、会員企業の衛生品質の向上を側面支援した。

(2) 地区協会活動との連携

① 商品の品質確認、自主検査の精度を確認すべく、製品の細菌自主検査を実施した。

(3) 衛生功労者の表彰

昨年12月8日の選考委員会において、各地区から推薦された衛生功労者候補者17名の承認を受けた。表彰式は中止としたが、受賞された方には、1月末までに表彰状と記念品を送付した。

(4) 「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」の手引書に関して

当該手引書に関するアンケートを作成して、会員を中心に実施、質問に回答すると共に、手引書のポイントに対する考え方についてお答えした(対象となる会員企業30社、非会員企業11社の集計)。

和歌山県庁食品・生活衛生課より依頼を受け、3月5日にHACCP制度化に伴う講習会を和歌山県民文化会館にて実施した。同様に、日本ジェラート協会においても、3月26日に乳業会館にてHACCP講習会(一部WEB対応)を実施した。

1-2. 表示の適正化推進について

(1) 電子メール、電話等による問い合わせに対応し、表示に関する正しい情報を提供した。

(2) 地区協会及び公正取引協議会共催による表示自主検査会及び表示技術セミナーを開催し、表示の適正化に努めたが、地区によってはコロナ禍で縮小、中止せざるを得なかった。

① 表示自主検査会：関東(会員企業のみ)に縮小して実施)

② 表示技術セミナー：東海、近畿(WEBによるセミナーで対応)

(詳細については常任委員会でご報告)





## ②WEB キャンペーン

「アイスクリームの日を制定した年を答える「クイズに答えてキャンペーン」、4年目となる「写真投稿キャンペーン」、「冬アイスを楽しむ工夫」、「アンケートに答えてキャンペーン」の年4回の企画を実施した。

### i)クイズに答えて15種類のアイス詰め合せをゲット

- ・クイズ:「アイスクリームの日」制定年  
を3択で選ぶ SNS の企画
- ・3月30日～5月25日までの約2ヶ月
- ・応募件数 125千件
- ・フォロワー数 36千人増加  
開始時 42千人⇒終了時 78千人



### ii)アイスな瞬間の写真投稿キャンペーン

- ・8月1日～10月30日までの3か月間で、応募件数5,173件(昨年約2倍)
- ・昨年より期間も長かく、夏～秋(ハロウィン)までの期間で、以下の2つのデザインで新鮮さをアピール



前半のビジュアル



後半のビジュアル

### 最優秀賞



愛媛県 T.M さん

海水浴から帰ってきて、アイスでカンパニー♡

### キッズ部門



石川県 K.Y さん

大好きなジャイアントコーンに、  
兄妹でかぶりつく可愛い姿を撮りました。

### オトナ部門賞



兵庫県 G.M さん

暑い中、着物でお散歩中だったので、  
パピコで体を冷やして熱中症予防！！

### ファミリー部門賞



山梨県 H.M さん

「おとうさん♡いっしょにアイスたべよ♡」  
娘に言われて、デレデレしながら一緒に食べるお父さん^^ そのやりとりを見て笑うお姉ちゃんの姿も可愛らしかったです☆  
アイスを食べている時、我が家はいつも幸せです^o^

### アイスビジュアル部門賞



岐阜県 K.M さん

寒くなってくると、こたつで雪見だいふくが  
食べたくなってしまう。雪見だいふくを  
パンダっぽくしてみました。美味しい〜🍡

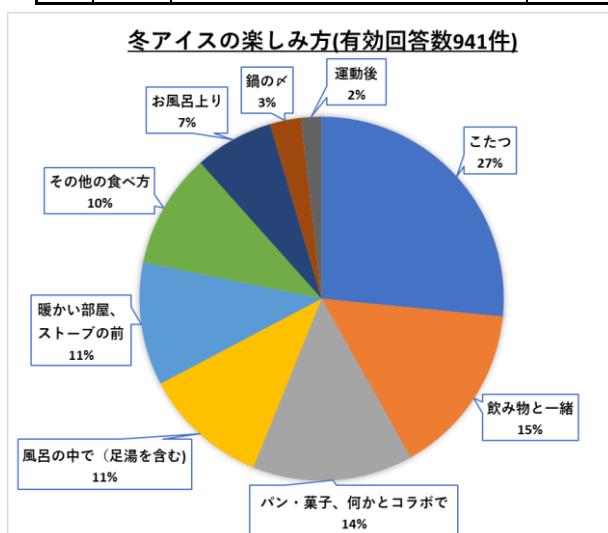
その他に、51 作品(計 56 名)が入賞しており、  
いずれも素晴らしい写真が多く見受けられました。

### iii)「冬アイスを楽しむ工夫、大募集」

- ・発端は理事会での意見交換から出たアイデア
- ・12月1日～9日まで Twitter と Facebook で、コメント貰った人から 5 名様にアイスクリーム詰め合わせ送る企画(右: Twitter 投稿画面)
- ・応募件数 有効回答数 941 件
- ・協会でのまとめは HP に掲載(1 月 15 日)



No	件数	仕分け	アイスワード
1	250	こたつ	コタツぬくぬくアイス
2	144	飲み物と一緒に	ホットドリンクコラボ、大人のお酒でアイス
3	134	パン・菓子、何かとコラボで	美味しくコラボアイス
4	105	風呂の中で(足湯を含む)	風呂アイス
5	103	暖かい部屋、ストーブの前	暖房ガンガンアイス
6	96	その他の食べ方	じっくりアイス、エンジョイアイス、皆でアイス
7	66	お風呂上り	風呂上がりのポカポカアイス
8	26	鍋の♨	鍋の♨アイス
9	17	運動後	アフタースポーツアイス

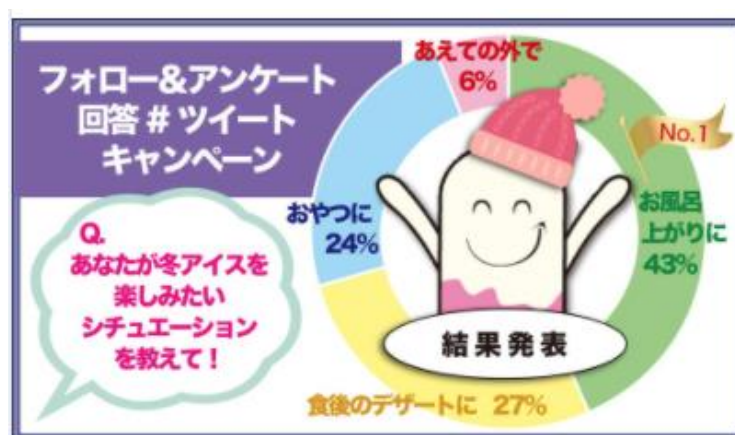


### エンジョイアイス、家族でアイスから

- ・こたつでリモートアイスパーティー
- ・何のアイスでしょうかクイズ(利きアイス)
- ・家族皆なで寒さ我慢比べ
- ・年末家族で年越ししながら食べる
- ・寒い部屋にアイスを隠して捜して食べる
- ・お風呂で子供とアイスパーティー
- ・色んなアイスで家族じゃんけん大会
- ・ベランダで星見ながら食べるアイス  
等々

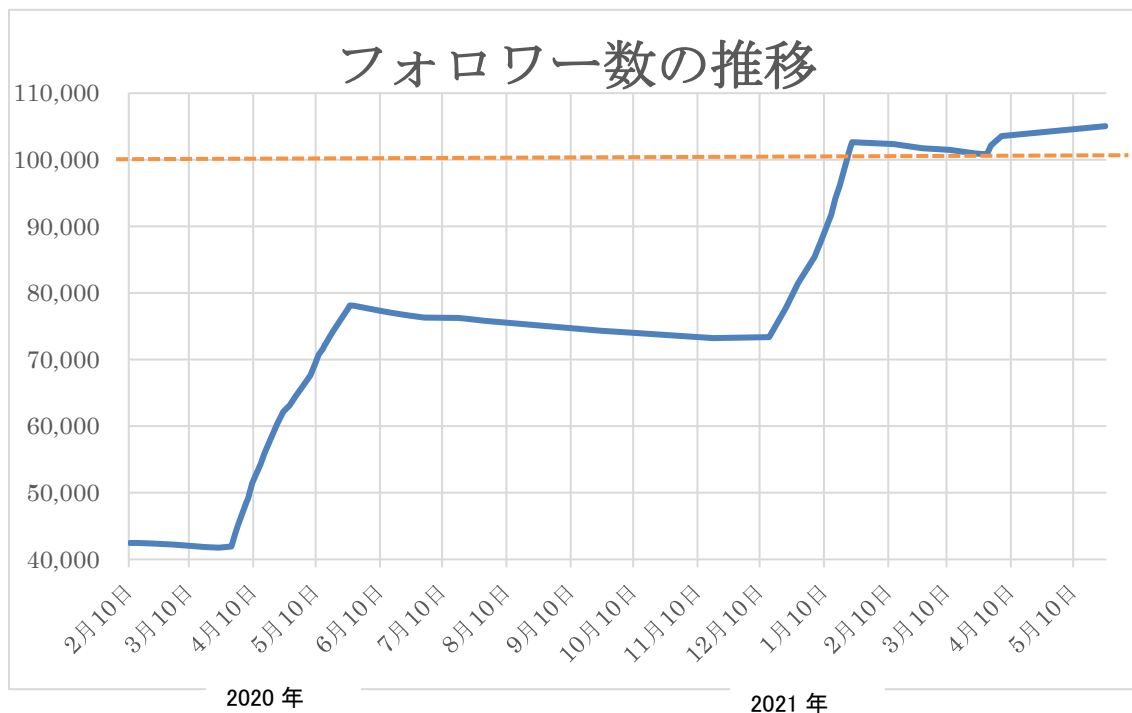
#### iv) アンケートに答えてアイス詰め合わせゲット

投稿件数は 141,180 件と過去最高を記録。アンケートの内訳は、お風呂あがり 61,545 件、食後のデザートに 38,057 件、おやつに 33,578 件、あえての外で 8,000 件  
結果は、協会 Twitter アカウントをフォローしている人に下記にてフィードバックした。



### v) フォロワー数の推移

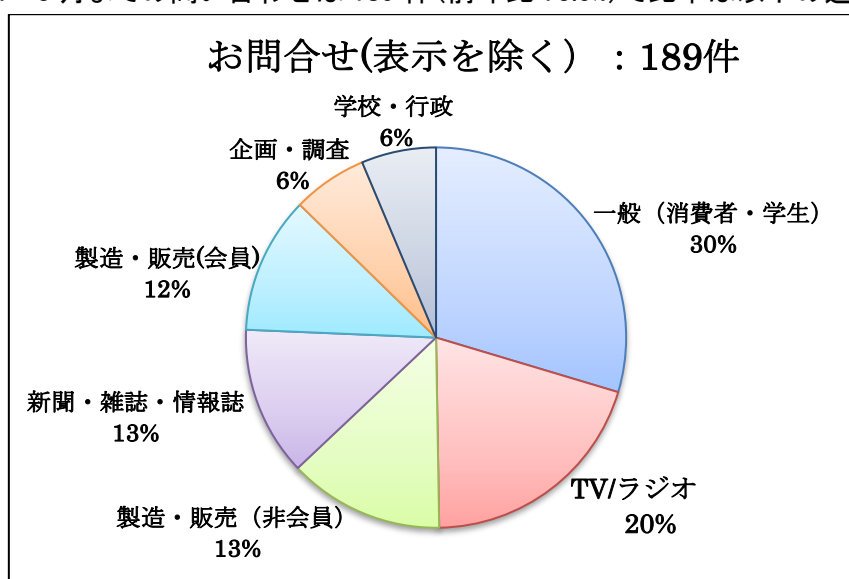
年度当初に掲げた 2020 年度 3 月末の目標フォロワー数 10 万人については、以下グラフのフォロワー数の推移の通り、何とか達成することができた(3 月 31 日 102,168 人)。



### 3. 知識の普及・PRについて

#### (1) お客様、マスコミなどからの問い合わせ、取材への対応

電話、メールによる問い合わせやマスコミの取材に対応し、アイスクリームのPRに努めた。4～3月までの問い合わせは 189 件(前年比 73.5%)で比率は以下の通り。





問い合わせ件数では前年より68件前年を下回ったが、特にTV・ラジオで半減(△36件)、新聞・雑誌・情報誌で6割強(△12件)と大きく減少したが、昨年度は社会がコロナ禍に振り回されたことも一因と考えられる。逆に会員・非会員を問わず製造・販売の会社からの問合せも多かったが、食品衛生法の一部改正でHACCPに関連する確認の問い合わせが散見された。一般消費者からは「昔食べたアイスの商品の名前が知りたい」というお問い合わせも毎年数件入ってくるが、時に曖昧な情報での問い合わせで苦労している。

また、例年メディアからは「冬アイスの傾向」等の質問も数件あり、個別商品では回答できないものの、協会の持つ情報ツールを活用して、ある程度の回答ができるような準備が必要かもしれない。

## (2) アイスクリームニュース(機関紙)の発行

No268-270号の3回発行し、会員への協会活動内容の報告と必要な情報提供に努めた。

## (3) 統計資料の作成

① 2019年度の「アイスクリーム類及び氷菓販売実績」を作成し、ホームページ、アイスクリームニュース等に掲載して、情報共有化した。

### ② アイスクリーム白書2020

今年度はコロナ禍という特殊事情の中、アイスクリームという商材がお客様にどう響き、消費動向はどうだったのを探ってみた。また、7月の長雨・冷夏、8月の猛暑と気候が大きく変わる中で消費の特徴、商品とメーカーの結びつきについても調査した。会員、メディア、一般消費者に有益な情報提供できるよう、個々の分析についても深掘りした。(以下赤字が主に、新たな企画調査の設問)

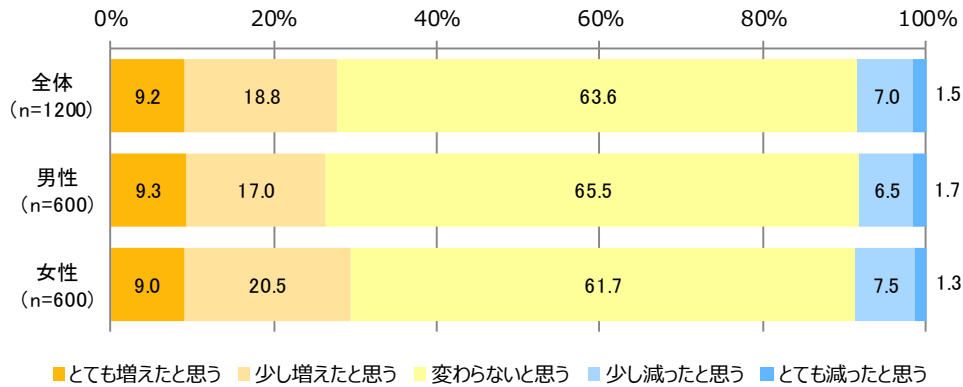
### 【目次構成】

- chapter1. スイーツ好意度・アイスクリーム好意度
- chapter2. 好きなフレーバー
- chapter3. よく食べる形(タイプ)・購入種類
- chapter4. **食べる頻度・コロナ禍での購入機会の増減**
- chapter5. 購入場所
- chapter6. 購入場所ごとの購入機会の増減・購入金額
- chapter7. **「巣ごもり」でのスイーツ消費・アイスを食べる理由**
- chapter8. **長雨・冷夏、猛暑でのアイスクリームの消費特徴**
- chapter9. 新商品の情報接触・「アイスクリームの日」認知
- chapter10. 価値評価・今後のアイスクリームへの期待
- chapter11. **商品とメーカーの結びつき・購入時意識点**
- chapter12. **商品・ブランドの選択傾向・新規購入を促す要素**



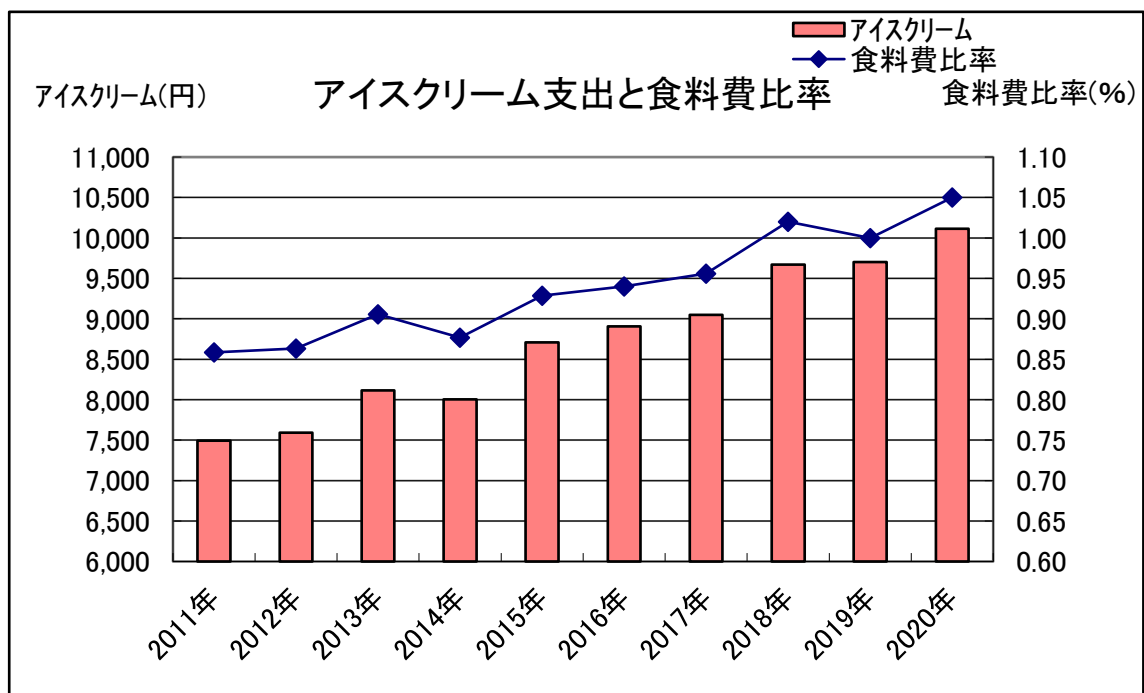
## Chapter4. コロナ禍でのアイス購入機会は、増加傾向

Q7.あなたは、新型コロナウイルスの感染拡大が始まった今年2月以降は、それ以前と比べて、全体的にアイスクリームを購入する機会が増えましたか、減りましたか。



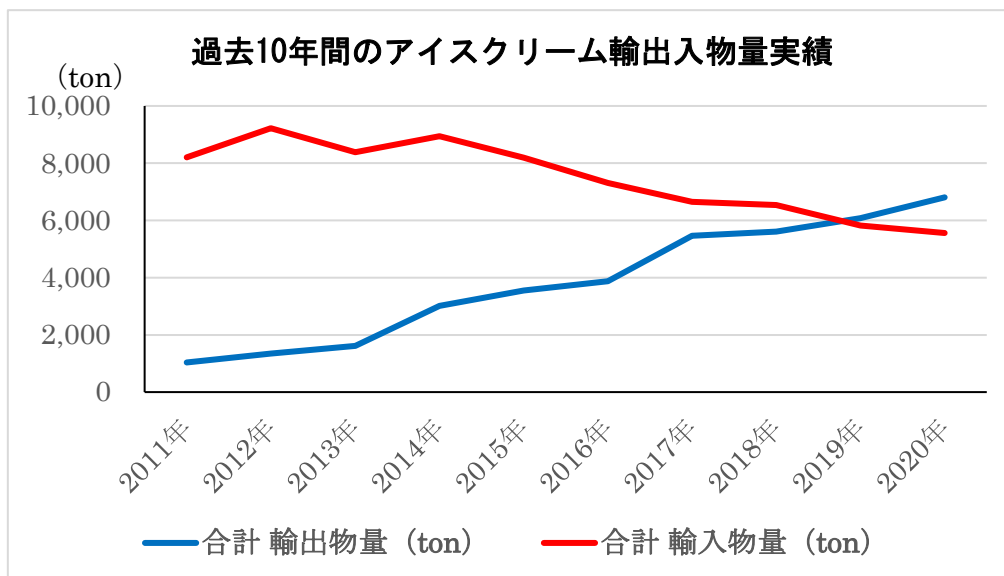
### ③家計調査実績(2020年1~12月)

例年通り、総務省家計調査データを活用して、1世帯当たりの月別支出金額、都道府県庁所在都市別1世帯当り支出金額をホームページに3月末に掲載した。2020年にはアイスクリームの支出金額が初めて1万円を超えて(10,113円)、食料費支出に占めるアイスクリーム支出も1.05%と過去最高になった。コロナ禍での巣ごもり需要も考えられるが、アイスクリームの家庭での価値が高まっていることが伺える。



#### ④輸出入統計(2020年1~12月)

財務省貿易統計を活用して、輸出実績と輸入実績の推移をホームページに2月末に掲載したが、近年の輸出の増加と輸入の減少を裏付ける状況であった。



#### (4) 第46回アイスクリームセミナーの開催(9月24日、於:千代田区内幸町ホール)

コロナ禍にあって、例年の半分程度の参加者(約60名)に絞り、会場での密を避ける形で以下2つの講演内容でセミナーを開催した。

- 食品衛生をめぐる最近の動向：厚生労働省食品監視安全課課長補佐 小島三奈氏  
食品衛生法等の一部を改正する法律に関する直近の情報について、「HACCP 制度化」「営業許可制度の見直し」等を中心に講演していただいた。
- カゴメのマーケティング戦略：カゴメ(株)執行役員マーケティング本部長 宮地雅典氏  
ご自身の経験から「地域農業振興の取り組み」について具体的な事例等をご説明され、非常に興味深く参考となる講演で、受講者からも好評であった。



#### **4. 環境に関する取組みについて**

- (1)2019 年度自主行動計画実績(プラスチック製容器包装排出量 & 製品生産実績)をプラスチック容器包装リサイクル推進協議会に報告した(8 月末)。
- (2)プラ協のセミナー等で環境問題に関する情報を入手し、必要な情報提供を継続していく。

#### **5. 社会貢献活動について**

例年「5 月 9 日アイスクリームの日」を中心に地区協会より社会福祉施設にアイスクリームの寄贈を行っていたが、今年度は緊急事態宣言の影響で、6~9 月にかけて、前年同様 363 施設に対して、約 37,000 個のアイスクリームを配布した。

#### **6. その他**

##### (1) 総会、各種会議の開催

- ① 理事会(理事懇談会を含む)  
(6 月 16 日、9 月 3 日、11 月 12 日、1 月 19 日:書面)
- ② 定時総会(6 月 16 日)
- ③ 書面臨時総会(11 月 30 日)
- ③ 衛生功労者表彰選考委員会(12 月 8 日)
- ④ 全国事務局長会議開催(12 月 2 日)
- ⑤ 消費拡大委員会(7 月 21 日、11 月 18 日、2 月 16 日:ZOOM 開催)